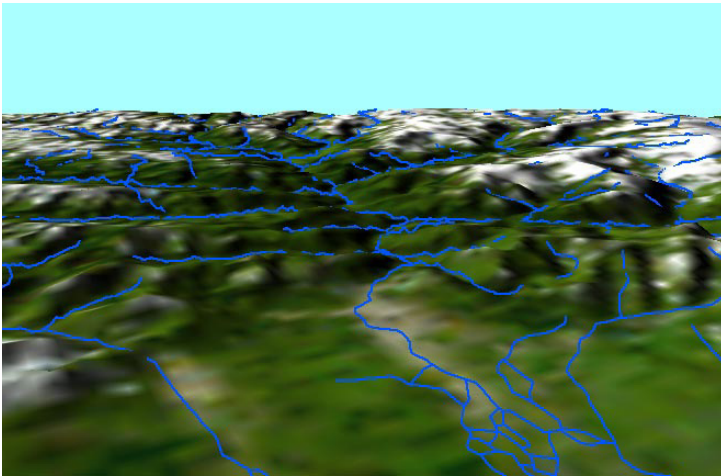


v69 新機能

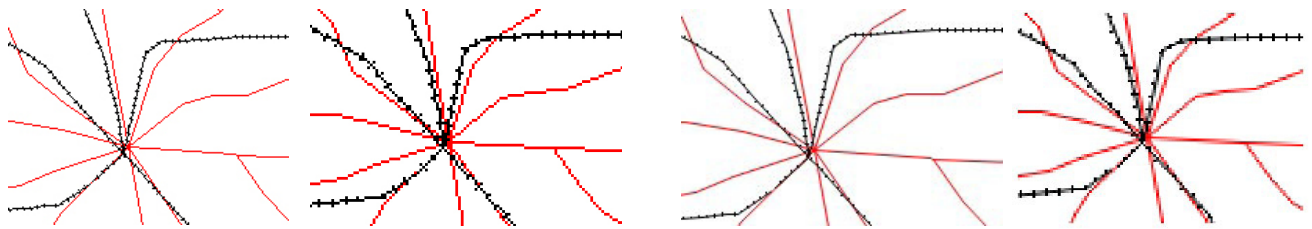
グローバルデータセットの3次元表示



マイクロイメージ社の TNT 製品 v6.9 のグローバルデータセットには、全世界の1キロメートル標高ラスターオブジェクトと全世界の1キロメートルカラー画像が含まれています。これらの2つのラスターオブジェクトを使って、元のラスターをさらに修正することなく、世界中の地域を様々な距離から眺めた3次元鳥瞰図を作成することができます。必要であれば世界の100万分の1地形データ (Map Features) からベクタデータをオーバーレイすることもできます。遠方と近傍をクリップする機能が3次元表示に追加されており、グローバルベクタにも適用することができます。詳しくはテクニカルガイドの“3D表示の近くと遠くをクリップする (Clipping Near/Far in 3D Views)”をご覧ください。3次元表示では地球の曲率を考慮していません。

細いラインのエイリアシング除去とヒンティング

エイリアシングとは、ラインがデジタルに一定幅で、一様な色と明るさで描画される際に現れる階段状の効果のことです。エイリアシングの除去により、ギザギザの効果を除去したり減少します。TNTmips では、透明効果を使ってラインを滑らかに見せることでエイリアシングの除去を実現しています。エイリアシングの除去は、描画した時のスケールが1.5ピクセルより細い幅を持ったラインに適用されます。下図は表示ウィンドウや拡大ツールを使って画面をキャプチャーしたものです。



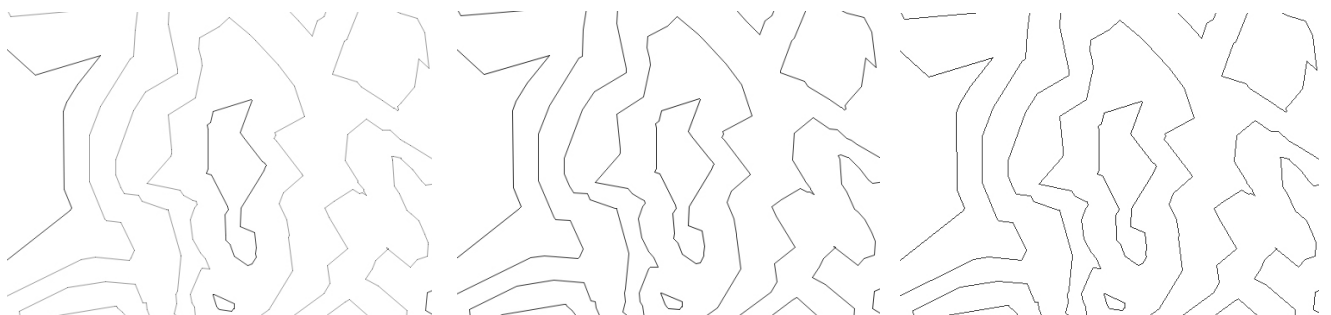
エイリアシング除去前

エイリアシング除去前 (拡大)

エイリアシング除去後

エイリアシング除去後 (拡大)

ヒンティングも、透明効果を使って現在の表示スケールで1ピクセルより細いラインを表します。ラインのギザギザに見える部分を透明効果によって滑らかに見せるエイリアシング除去とは異なり、ヒンティングはライン全体に透明効果を適用します。透明度の程度は、描画されたラインの幅が1ピクセルよりどれくらい細いかに比例して設定されます。ヒンティングとエイリアシング除去は、各表示ウィンドウあるいは新しく開いた表示ウィンドウ全部に対して独立にオン/オフすることができます。



ヒンティング / エイリアシング除去
両方ともオン

ヒンティング : オフ
エイリアシング除去 : オン

ヒンティング / エイリアシング除去
両方ともオフ